

清流 9月

	世帯数	前月比	人口	前月比
浜松市	357,778	339	786,160	-120
天竜区	11,832	-7	25,108	-58
下阿多古	1,274	-1	2,411	-7

詳細は 浜松市統計 検索

発行：浜松市下阿多古ふれあいセンター 編集協力：下阿多古ふれあいセンター活動推進委員会
〒431-3427 浜松市天竜区上野172番地の3 TEL 053-926-3141

令和6年度 地域文化セミナー

受講生募集

寝ころビクス講座

寝たまま、楽しく
体を鍛えましょう！

- 【日 時】 10/18(金)、11/15(金)、12/20(金)、1/17(金)
いずれも午前10時～12時
- 【場 所】 下阿多古ふれあいセンター きずな館ホール
- 【講 師】 北村真弓先生
- 【定 員】 20名(先着順)※定員になり次第締め切ります。
- 【受 講 料】 無料
- 【持 ち 物】 ヨガマット(バスタオルなど)、汗拭きタオル
水分補給用の飲み物
- 【申込期限】 ～10月4日(金)
- 【申込方法】 下阿多古ふれあいセンター窓口または電話で
お申し込みください。
- 【問 合 せ】 下阿多古ふれあいセンター ☎926-3141

阿多古川
河川合同巡視実施！

7月31日(水)、川遊び客で賑わう阿多古川で、阿多古川環境保全協議会の皆さんと天竜警察署長及び署員、浜松市環境保全課・天竜区まちづくり推進課職員が、河川合同巡視を実施しました。

参加者は、川遊び客にチラシと啓発品を配布するなどして、河川の利用マナーと河川環境を守るよう呼びかけました。



令和6年度 生きがいづくり教室

参加者募集

レッツ！レクダンス

ダンスを楽しみながら
脚も脳もきたえましょう！

- 【日 時】 令和6年10月7日(月)
午前9時～11時
- 【場 所】 下阿多古ふれあいセンター きずな館ホール
- 【講 師】 松本和子先生
- 【定 員】 30名(先着順)※定員になり次第締め切ります。
- 【受 講 料】 無料
- 【持 ち 物】 上靴、汗拭きタオル、水分補給用の飲み物
- 【申込期限】 ～9月30日(月)
- 【申込方法】 下阿多古ふれあいセンター窓口または電話で
お申し込みください。
- 【問 合 せ】 下阿多古ふれあいセンター ☎926-3141

『天竜の懐かしい写真』募集

内山真龍資料館では、天竜地域(旧天竜市内)の街並みや人々の暮らしぶりがうかがえる写真を探しています。ご家庭などにありましたら提供してください。

令和7年1～3月予定の令和6年度特別展「【仮称】郷土・天竜～現在(いま)と過去(むかし)の写真展～」で展示し、その後も常設展などで随時展示します。

【申 込】 窓口・郵送・Eメール
～10月31日(木)必着

【問合せ】 内山真龍資料館 ☎925-4832
↓ 詳細は市ホームページで

市HP▶ 内山真龍資料館 検索



内山真龍資料館

令和6年度 夏休み子ども講座

「オリジナルフォトフレームが出来た！」

8月6日、下阿多古ふれあいセンターの子ども講座「ガラスアートでフォトフレームを作ろう！」を開催しました。子どもたちは、講師から説明を受け、手順に沿って作り、まず花や葉っぱを切り抜いて、アクリルプレートに貼る作業から始めました。

講師が「はい、プレートの茶色のシートをはがして。なるべく指紋はつけないようにね。」と言うと、一人の男の子がプレートに顔をつけていたので、ピタッと固まってしまいました。何故なら、プレートには鼻の痕がしっかり着いていたからです。その顔がおかしくて、周りは大笑いです。



下絵に添って貼っていくものの、空気が入ったり、ずれてしまったりと、細かな作業で難しいようでしたが、それでも時間内には完成し、とても綺麗な仕上がりで、子供達は「きれいにできた、お母さんに持っていく」と大変喜んでいました。

当日は、参加者16名、講師の横山美智先生の他、付き添いの御父兄、放課後児童教室の先生方、山里いきいき隊の山下芸さんのお手伝いもあり、とても楽しい講座となりました。

《図書コーナーからのお知らせ》

8月29日(木) 本の入れ替えがありました。

児童図書も充実しています。

その中で、この1冊。

におい山脈

椋鳩十、梶山俊夫 著



《あらすじ》

自分達の住み家である山を削り、壊してゆく人間達に怒った動物達は会議をする。人間の嫌いなゴミを集めて、自分達の山を造ることにした。嫌いな物に人間は近づくはずはない。町からゴミがキレイに無くなっていくので、人間はさらにゴミを出す。人間の出したゴミは集められ、世界中にゴミ山脈が出来た。動物は引越していき、害獣もいなくなったので、人間は大喜び。しかし、ゴミ山脈からは酷い臭いと、メタンガスの発生で不吉な音が響き出す・・・。



秋の全国交通安全運動

《スローガン》

安全を つなげて広げて 事故ゼロへ

《実施期間》

令和6年9月21日(土)～30日(月)

《運動の重点》

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

指三才見動物園鑑をひらくとき
坪井良子

燕の巣サービスエリアのトイレ口
松本和子

頭上注意の張紙優し
小林勝子

ソプラノに聞こゆるホトトギス
二橋かほる

草のいのちに元氣をもらおう
水野可那子

ツユ草がすっきりと立ち咲いている
水野可那子

たてぶれ横ぶれ脈をうつごと
水野可那子

街路樹の色深まれり柔ずれの音が
水野可那子

清流歌壇